

(様式3)

事業所名 グループホーム しらさぎ苑

目標達成計画

作成日: 令和 1年 11月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 25 | 現状では記録物が多く、情報が分散している。そのため、介護計画の作成の際などには多くの記録物を開かなければならない。 | 記録物を集約し、見やすくすることでより本人の現状に即した介護計画の作成につなげる。 | 記録物の集約をするため、カンファレンス等を通じて、職員全員が見やすい様式の検討を行う。来年度の初めを目途に、記録様式を決定する。 | 3ヶ月 |
| 2 | 33 | 定期的に避難訓練を行っているものの、毎回同じような訓練になってしまい、避難の時間帯・天候の想定が甘くなってしまっている。 | 利用者が昼夜を問わず安全に避難できる方法を身に着ける。 | これまで行ってきた手順に沿って行う避難訓練に加え、夜間帯など職員が一人しかいない場合の避難誘導の方法を確認する。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。